

SEOS便り

者実者敏員
任正任勝集
責集責勝集
行谷集川他
古編石他
石編他
3名



謹賀新年



常務取締役

古谷 正実

新年あけましておめでとございます。先ずもって(株)シーエムシー並びに(株)全日本ガードシステムの繁栄と、社員並びにご家族の皆様のご健康と御多幸を、心より祈願申し上げます。

昨年を振り返って見ますと、政治面では、与党が参院選で大勝利、国会のねじれ現象を解消しました。その結果、安定政権となり種々な法案が通過致しました。一方国外では、他国との領有権問題が大きく取り上げられております。私達は憲法改正問題を含め、これらの事を真剣に考える必要があると思えます。

経済面では、アベノミクスの効果が円安・株高となり、特に輸出を中心とした上場企業や金融機関が潤いを見せております。しかし私達中小企業は、その実感が湧いておりません。

私達の業界は、売上は横這い、利益はやや減少という状況です。その主な理由は、低価格競争の激化と最賃の上昇及び労働力不足です。

このような厳しい環境の中、弊社は4つの経営指針を掲げ様々な施策を実施して参りました。その結果、売上は対前年を超える見込みとなりましたが、利益は対前年の九十六%を予測しております。特筆すべきは、全日本ガードシステムの荻窪タウンセブン常駐警備(六十名体制・年間一億六千万円)の受注です。このオープンに向けジーエムシーも事務系も会社一丸となって取り組み、無事立ち上げた事です。この事象により会社全体の団結力が、更に出てきたように感じております。二十五年度も残すところ僅かです。全員の力によって何とか目標を達成すべく、最後の努力をしなければなりません。

本年は消費税増税が決定し、私達の業界の環境もより厳しいものと予測をしております。しかし弊社は、二十六年年度の経営指針を定め(次号に記載)それに基づいて増収増益の事業計画を策定し、その達成に邁進して参る決意です。また、本年度はジーエムシー・全日本ガードシステムの将来の合併への準備の年としての位置付けをしていきたいと考えております。甲午のように、夢に向かい伸びる会社を目指して参ります。皆様の御理解、御協力の程宜しくお願い致します。



取締役管理本部長

石川 勝敏

新年あけましておめでとございます。

先ずもって皆様及びご家族様のご健康とご発展を心より祈念申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと

- 一、夏の参議院選挙での与党の圧勝により、ねじれ現象が解消され、国会運営が正常化された・・・政治面
- 一、アベノミクスの効果から、円安・株高が進行し、一部に経済効果が表れたものの庶民にはその実感は薄い・・・経済面

一、消費税増税の決定や社会保険料率の上昇等による日常生活や将来設計への不安が増大している・・・社会面が挙げられます。

今年も一層厳しい環境下で新年を迎えることとなりましたが、積極果敢な営業と質の高い業務による信頼の確保がこの難局を乗り切る最大の切り札と考えています。

- 一、本社・各部・支社・現場が一体となってお客様に信頼される業務の維持・向上に邁進する
 - 一、全社を挙げて新規顧客の獲得に傾注する
 - 一、事務・業務の改善と効率化を推進する
- の三点に尽きると思えます。

最後に、寒さが一層厳しい時期となりますので、ご健康に留意され、職務に精励頂きますようお願い申し上げます。



王子マテリア江戸川工場

東京都江戸川区にある企業、王子マテリア株式会社は前身の王子板紙株式会社から平成二十四年十月に社名変更した現場です。当現場では全



王子マテリア江戸川工場
がたらお 荊尾 警備士

日本ガードシステムが警備を請け負い、王子マテリア及び王子パッケージングにて総勢六名が勤務しています。今回は王子マテリア受付にて荊尾警備士にお話を伺いました。

普段敷地入口の受付に常駐し車両や来訪者の受付、誘導業務をメインに行っており、その際注意事項等を記載した見取り図に基づいて説明をしています。初めて来る業者さんもあることから敷地内での注意事項を丁寧に説明しなければならぬとのことでした。また勤務中は一人の為、なかなか落ち着く時間がないとのことでした。

出入りする車両については受付無しで通行できるものと受付が必要な車両とがあり、区別するの
がなかなか大変とも仰っていました。

今回、王子パッケージングの方々については、夜勤業務の為お会いできませんでしたが、広い敷地内なので事故の無いよう、体調に気を付けて頑張ってください。



本社施設部

ジーエムシー本社施設部にて勤務する三ツ橋さんにお話を伺いました。

三ツ橋さんは主に施設部の業務を担当しており、普段は設備保守管理業務、例えば建造物等の法定点検業務、防災・消防点検等を行っています。日々の業務では定められた手順に則り、ミスや点検漏れ等の無いように作業する事が大前提ですが、お客様の様々な要望に応える為、努力を惜しまないことを常に意識して業務にあたっているそうです。

仕事をしていく上でやりがいを感じる
こととして、「作業終了時お客様から「ありがとう、またお願いします」と声を掛けて頂き、また仕事を受注できることがこの仕事をしていて一番うれしい事です。」
とも仰っていました。

これから寒い時期に入り、屋外の現場等も数多くある為、風邪を引かないよう体調管理に気を付けていただき、今後益々活躍されることを期待しております。



笑顔で現場へ出発する
三ツ橋さん

消防訓練

全日本ガードシステムの現場の荻窪タウンセブンにおいて、平成二十五年十一月十五日に消防訓練が実施されました。

この訓練では、ビルに入っているテナント全体とお客様も巻き込んで行われました。訓練の内容は、福島県東部を震源地とする震度5の地震が発生した事を想定し、お客様の避難誘導から火災の初期消火まで行い、消防署の指導による消火器の消火訓練を行いました。

お客様を含めた訓練は非常に有意義なものとなり、訓練は無事終了しました。



訓練の様子

表彰

平成25年12月9日、全日本ガードシステム常駐保安部の福地裕一警備士が本社にて表彰されました。

表彰内容は、配属先である「虎ノ門37森ビル」において、契約先の森ビル株式会社より森ビルにて勤務する全警備会社の警備員の中から、日頃の業務内容が評価され優秀警備員として表彰されたことによるものです。

これは福地警備士が日頃より真摯に勤務してきた賜物であります。おめでとうございます。



福地警備士